

令和7年度

グループホーム 荻生 金さん銀さん

自己評価・外部評価・運営推進会議評価表

特定非営利活動法人 生活支援センター アットホーム新川

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

荻生金さん銀さん

令和7年 5月 28日

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・当法人の理念を施設内に掲げ職員はそれを念頭に置き支援に携わっている。 ・年度初めに施設独自の介護方針を決め、情報を共有し実践している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎月発行の広報誌を地区回覧で知らせている。 ・認知症カフェを開催し認知症への理解を深めている。 ・地元中学生の14歳の挑戦を受け入れている。	・近所で火事があった場合の対応 ・金さん銀さんだよりの配布範囲を広げては		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・運営推進会議での意見を施設運営に反映させている。 ・会議の議事録を、ご家族等へ送り、事業所内にも掲示している。	・議事録を出席委員へも配布してほしい ・来訪者が見れるように玄関などに掲示しては		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・運営推進会議に市の担当者へ出席していただいている。 ・市から案内の研修・事例検討会へ出席している。	・運営推進会議への出席を得ており、市の研修などにも参加して連携を図っている		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・身体拘束に関する研修を全職員対象に毎年行っている。 ・複数人職員がいる時間帯は、玄関の施錠はしていない。		A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・研修の実施により、虐待防止に努めている。 ・個人の意思で自由に行動し生活できるというのは、尊厳を大切にしており、重要なことである。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・虐待防止に関する研修を全職員対象に毎年行っている。 ・虐待の芽である「不適切ケア」について自分たちのケアを見直し、職員会議で話し合う機会を設けている。		A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・研修や職員間での見直しの場を設けており、虐待防止に努めている。 ・職員全員が丁寧な介護をしていると見受けられる。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・権利擁護に関する外部研修に参加し、研修後内部で研修報告を実施。 ・必要に応じ本部から支援を行う。 ・法人に顧問弁護士がいる。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・契約時に、重要事項説明書及び契約書等を説明し、利用料金、想定されるリスク、退居基準等を説明している。			

9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・運営推進会議に利用者家族の代表者を選出して参加していただいている。 ・家族の意向については施設来所時に利用者の近況を伝達する中でうかがっている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者のご家族の代表者が運営推進会議に出席されることは、利用者の意見も運営に反映できる機会を創出しており、大変いいと思われる。 ・家族の意見を取り入れようとする姿勢がみられる。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・各職員は法人内にある委員会に所属して自施設だけでなく他施設の意見を聞く機会を設けている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・就業規則の定期的な見直し。 ・長期勤務者に対する表彰制度がある。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員の休暇制度や定期健診などの福利厚生の充実に取り組んでいる。 ・ICT機器の導入により、利用者が生活する上での安全性の向上もそうだが、職員側の負担も軽減する取り組みがみられる。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎年、全職員を対象に法人内で研修を行っている。 ・法人外の研修については、全施設の中から希望者を募って参加している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・技量向上のため、法人内での研修の実施や、外部の研修にも参加している。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・法人内では、毎年秋に合同運動会を開催して、各施設のご利用者、職員間で交流している。 ・地域ケア会議などに出席し意見交換する機会を設けている。 ・法人外の交流は今後の課題である。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご利用者の「個の尊重」を理解しての生活支援を行っている。 ・ご利用者の持っている力を把握して共同生活を営んでいる。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・「かかりつけ医」を利用している。 ・受診時は、ご家族に依頼して家族関係が途切れないように留意している。	・コロナ禍から馴染みの人の訪問が減少したままになっておりあまり十分とは言えない ・コロナの5類移行で支援を広げたい		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・日常生活の中で収集した情報をIPadに記録し、職員間で共有している。 ・ご本人の思いや意向を聞き取り、ご本人のペースを大切にしている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご本人やご家族に介護の意向を伺い、介護計画の作成をしている。 ・定期的にケアプランの評価・モニタリングを行い、見直しをしている。	・計画の見直しは月2回の職員会議で行っている	A. 充分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・介護計画には、本人や家族の意見の反映されている。また、定期的な見直しも実践されている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・日々の様子や変化を介護記録に残している。 ・職員間で情報を共有し、介護計画の見直しに活かしている。		A. 充分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・眠りスキャンや足元センサーの導入など、個室にいる利用者であっても、状況が即時的にわかる設備を導入しており、日々の変化を記録している。 ・事故などがあつた際には、報告書を作成し、詳しい原因分析や再発防止策を検討し、記録及び職員間での情報共有がなされている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれ出るニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご本人やご家族の希望に沿った支援ができるように外出やレクを行っている。 ・眠りスキャン等 ICT 機器を積極的に利用している。	・現有の施設機能を多方面に活用し、ビデオ会議など柔軟に対応している ・IOT(眠りスキャンや記録の電子化で共有の推進など)を活用		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・地域の訪問診療や訪問歯科等を活用し、ご本人の受診の負担軽減を図っている。 ・地域のボランティアや 14 歳の挑戦受け入れを行っている。	・コロナ禍後から段階的に活用範囲を広げている		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・かかりつけ医は入居前からの医療機関を継続利用している。家族の希望により訪問診療に移行することもできる。 ・受診時は経過記録や受診報告書で医師との情報共有を図っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご本人の入院時介護情報提供書として現状を書面で提供している。 ・入院中の情報は、地域連携室と密接に情報交換し、退院後の生活支援に役立てている。		A. 充分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・退院後の生活支援に向け、医療関係者等との情報交換を密に行っている。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・看取りは行わない方針を契約時に説明し、同意を得ている。 ・重度化したご利用者ご家族には、改めて事業所の対応を説明している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入所時にご家族に同意を得ており、介護の方針の共有がなされている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・普段から個人の状態を把握して早めに異常に気付くように心がけている。 ・職員会議で定期的に対応の確認を行い対応できるようにしている。 ・事務所に急変や事故発生時の対応手順を掲示し備えている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・年2回の法定火災避難訓練を行い、利用者の安全避難を全職員に周知。 ・災害時におけるBCP計画に基づき机上訓練を実施している。	・近所で火事があり、今までの火災に対する考え方を見直す必要があると考えている ・当法人全体の問題ととらえ、法人内の事業所間連携も検討している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・避難訓練を実施している。いざという時に適切な行動ができるよう引き続き訓練を実施していきたい。 ・災害に直面した時の協力態勢の確認やマニュアルの作成をし、定期的に確認及びマニュアルの改訂を行っていただきたい。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご利用者の入浴時、排泄時において、「人格の尊重」に配慮した声掛けとプライバシー保護に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・施設内での調理で、あたたかいご飯が食べられる。 ・季節に合わせた行事を行い、利用者も調理に携わり旬の食べ物を味わえている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入浴予定日に「お風呂に入りたい」という気持ちにならない時は、翌日等に変更して対応している。 ・朝食時、眠気が強いご利用者には無理な起床を促さず、ご本人のペースで対応している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・季節の食材等を使用した献立や季節に見合ったおかし作りをしている。 ・誕生日には、ご本人の食べたいものを聞いて献立に盛り込んでいる。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・施設内での調理で、あたたかいご飯が食べられる。 ・季節に合わせた行事を行い、利用者も調理に携わり旬の食べ物を味わえている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・食事量や飲水量を記録し、医療連携の際に活用している。 ・栄養バランスと便通の改善に心がけた献立になっている。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎食後、歯磨きとうがいを実施している。また、ご本人で口腔ケアが不十分な方には、職員がサポートしている。 ・義歯の洗浄は、夕食後義歯を外してもらい、洗浄剤を使用している。		A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・食後の口腔ケアのがしっかりと実施されている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・排泄時間、排尿の有無、排便の有無をiPadに記録し、排泄パターンに応じた声掛けと誘導を実施している。 ・便秘予防として、体操や歩行運動を取り入れている。		A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・iPodを活用し、一人ひとりに合わせた排泄を行い、記録もしている。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入浴時は、気持ちがリラックスして職員との会話が弾むので、その時の時間を大切にご利用者とのコミュニケーションをとることに努めている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・できるだけ夜間睡眠を確保するために日中活動を工夫している。 ・日中に眠気が強い時は部屋で休んでもらっている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・服薬漏れがないように、内服薬の薬袋を取っておき、次の勤務者に再度確認してもらっている。 ・排便状態や体調変化に疑問があれば、医療者に確認している。		A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・服薬漏れがないよう職員複数人での確認を行っている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごすように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご利用者が持っている能力に応じた役割とご利用者ごとに好きな娯楽により「生活の質」を維持している。	・利用者それぞれのできることできないことに合わせて役割をお願いする		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・日常的な外出はできていないが、買い物好きな方には、職員と一緒に買い物やドライブに出かけている。 ・玄関先での外気浴は、天気の良い日は定期的に行っている。	・コロナ禍後の対応として家族との面会は居室で実施している ・家族との外出も感染対策をし、お願いしている		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご利用者の必要な物品がある場合、ご本人と一緒にお店へ行き、当施設でお預かりしている小口現金で買い物をして、ご利用者に現金を渡してお店に支払いをしている。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・文字が書けるご利用者には、年賀状等、ご家族宛のお手紙には、一筆書いている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・家庭的な空間で生活していただけるように、ゆったりとくつろげるソファの設置と食事は手作りにこだわって調理担当の職員を配置している。		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ホールは開放的な雰囲気づくりがなされている。 ・推進会議中でも、利用者の方々がつろいでいる姿が見受けられる。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご利用者との日常的な会話からの気づきや思いを介護記録に残して、ご本人の思いに沿った暮らしが出来るように支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができる	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・アセスメント項目に基づいて聴取した情報を職員会議で話し合い、情報共有と周知のもと、支援している。 ・生活環境の変化に少しでも早く慣れていただけるようなじみのある日用品等の持ち込みをして頂いている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・日々の状況をケア記録に入れ、周知できるように職員間で情報を共有・引継ぎを行っている。		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・一人ひとりの日々の状況について職員間で情報共有を行い、その方の体調に合わせた対応が行われている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご本人の思いや意向を尊重し、これまでの生活ペースを大切にしながら、支援し生活して頂いている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができる	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご本人の状況に合わせて、自分のなじみの物や大切にしているものを置くことが出来ている。(配置は動線等を配慮する)		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・自分のなじみの物や大切にしているものを置くことが出来ており、生活環境が変わることに対する心身の負担軽減が図られている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・本人の意向や希望に沿った外出支援を行っている。 ・四季を感じ取れる催事を実施している。			

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご本人ができる役割、意欲が低下しないようできる力を確認しながら身近な活動から取り組む支援をしている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居者の状態(難聴や自発語が少ない方)に合わせて職員が支援している。 ・ご利用者同士の交流が図れるよう職員が思いをくみ取り働きかけている。		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者や職員などと交流できる場所・時間が確保されている。 ・一人ひとりに合わせ、職員が寄り添ってコミュニケーションが図られている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・行事等で地域のボランティアに来ていただき交流している。 ・「14歳の挑戦」で中学生との交流を喜ばれている。	・買い物などの職員サポートが行えるようになってきた ・地域の方々や中学校などとの交流が増えてきている		
49	総合	本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご利用者に安心して生活していただけるように職員がやさしく声掛けするようにしている。 ・ご利用者の尊厳を守るケアを進めることで安心した生活を送ることが出来ている。	・コロナ禍後の生活が以前のように戻りつつあり、今後も進めたい	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・アットホームな雰囲気、一人ひとりに合わせた声掛けや生活支援をしてもらっている。 ・これからも今まで通り、利用者を尊重し、利用者に寄り添ったケアを継続していただきたい。